

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	八ヶ岳キッズチャレンジ
事業主体 (連絡先)	八ヶ岳観光協会 (宣伝対策委員長 両角岩男 0266-76-2525)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,121,849円 (うち支援金: 2,511,000円)

事業内容

八ヶ岳の魅力をPRするため、「八ヶ岳は子供でも歩けるルートがたくさんあること」「小屋に宿泊する事で、夕暮れやランプの食事、里を見下ろす朝日が見られること」を体験していただくことと事業を実施しています。

事業4年目となる今年は全国の児童・園児への積極的なPRを行い7月～9月の間保護者一人につきこども1名の宿泊(1泊2食)を無料としました。

八ヶ岳登山の思い出を「絵日記」として作画いただき、後日絵日記コンクールを開催。各年齢区分で選考を行い入選者には地元名産品等をお送りしました。



【絵日記コンクール展示】

【目標・ねらい】

- ① 地元や、全国のファミリー層で登山未経験の方へPR
- ② 山小屋泊によって安全な行程が組み、滞在時に夕暮れや朝日が楽しめることをPR

事業効果

① 八ヶ岳山麓の全小学校・保育園にチラシを配布し、八ヶ岳登山を積極的にPRできた。また地元紙やFMでの宣伝も併せて行い、登山未経験の方に直接呼びかけることができた。

全国へPRを行うため、「八ヶ岳アルペンナビ」にチケットと事業を掲載。また専用HPでも情報を掲載し、関西地方や九州地方まで幅広い方にご参加いただいた。

② 山で出会ったリスや野鳥の様子や、初めて見るキノコ(タマゴタケ)など登山をしたことによる実体験での感動が絵日記に描かれ、保護者の声も非常に好意的であった。昨年を大きく上回る487名の子供たちにご参加いただきました。

※自己評価【A】

【理由】

昨年比で2倍近くのお子さんに参加いただき、補助金申請時に掲げた参加率を達成できた。絵日記入賞者へ地元産品を送り、登山以外のPRにもつながった。

全国のお子さんを対象とし、昨年の倍近くとなる487名のお子さんにご参加いただきました。保護者も含めて非常に好意的な反応をいただくことができました。

この感動をより多くの子供に経験していただくため、本企画を八ヶ岳の看板事業として、八ヶ岳観光協会独自で実施していく予定です。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある